

# 福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	臨床腫瘍センター
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 4: 521-521
Issue Date	2024-03-21
URL	<a href="http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2406">http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2406</a>
Rights	©2024 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-09-20T16:20:33Z

# 臨床腫瘍センター

## 論 文

### 〔原 著〕

Yamamoto Y, Fukuyama K, Kanai M, Kondo T, Yoshioka M, Kou T, Nguyen Quy P, Kimura-Tsuchiya R, Yamada T, Matsumoto S, Kosugi S, Muto M. Prevalence of pathogenic germline variants in the circulating tumor DNA testing. *International Journal of Clinical Oncology*. 2022;10: 27(10):1554-1561.

赤間孝典. 【遺伝性腫瘍学入門 遺伝性腫瘍の基礎知識】診療各論 がんの臨床で役立つ家系図. *遺伝子医学*. 2022;10: 別冊:236-240.

### 研究発表等 (講演・口頭発表等)

#### 〔研究発表〕

吉岡正博, 近藤知大, Quy PN, 木村礼子, 福山啓太, 金井雅史, 中島健, 山田崇弘, 松本繁巳, 武藤学. A proposal of efficient operation of expert panel for genomic medicine by pre-review meeting (pre-EP). 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会 (JSMO2022); 20220217; 京都/Web.

細貝太亮, 野村基雄, 玉置将司, 三谷洋介, 廣橋研志郎, 吉岡正博, 船越太郎, 横山顕礼, 松原淳一, 森由希子, 山田敦, 金井雅史, 木村礼子, 松本繁巳, 武藤学. ニボルマブ 480mg 4週ごとにおける安全性の検討. 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会 (JSMO2022); 20220219; 京都/Web.

木村礼子, 金井雅史, 近藤知大, 福山啓太, 三谷洋介, 廣橋研志郎, 玉置将司, 吉岡正博, 船越太郎, 野村基雄, 菊池理, 横山顕礼, 松原淳一, 森由希子, 山田敦, 南口早智子, 山田崇弘, 中島健, 松本繁巳, 武藤学. Comprehensive genomic profiling using a liquid biopsy in patients with advanced solid tumors. 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会 (JSMO2022); 20220217-19; 京都/Web.

名取穰, 佐々木栄作, 徳田恵美, 阿左見祐介, 須賀淳子, 木村礼子, 佐治重衡. HLA 遺伝子型を用いた免疫関連有害事象のナルコレプシー発症のリスク評価. 第119回日本内科学会総会; 20220417; 京都/Web.

山本佳宏, 福山啓太, 金井雅史, 近藤知大, 吉岡正博, 高忠之, ゲン・クイーファム, 木村礼子, 山田崇弘, 松本繁巳, 小杉眞司, 武藤学. 腫瘍組織検査とリキッドバイオプシーにおける生殖細胞系列バリエーションの検証シーケンス. 第60回日本癌治療学会学術集会; 20221022; 神戸.